日本共産党安曇野市議団ニュース
2026(令和8)年
10月10日
日本共産党
安曇野市議団
No.73

9月定例会

一般会計決算認定　黒字１０億円

豊科南小、穂高南小児童クラブ詳細設計費
三郷小改修・構造体工事変更による増額　補正予算に計上

９月定例会では、令和７年度一般会計など14件の決算を認定した外、補正予算など議案30件を可決、陳情４件を審査し、うち1件を採択　等となりました。

令和７年度一般会計決算、１０億６４４１万円の黒字

共産党市議団は、一般会計決算認定に当たり戸籍住民基本台帳管理費に関わり次の2点から臼井議員が反対討論を行いました。

①行政のデジタル化を全て否定するものではないが、個人情報を危険にさらし、行政保有のデータを企業利益につなげるための改革であり、国民に負担増と給付削減を押しつけるものである。

②住民票等のコンビニ交付手数料の１００円減額は、任意取得のマイナンバーカードの取得者と非取得者を差別するものです。以下の3点の理由から、臼井議員が反対討論を行いました。

①窓口の混雑を緩和するとして昨年から始まったコンビニ等での交付手数料の減額は、窓口での丁寧な説明や広報等により市民に周知され、窓口交付件数が大幅に減る以上にコンビニ等の交付件数が増えており、**１００円減額の必要はない。**

②さらなる混雑緩和は、１００円減額を止めることによって生まれる**４００万円**を充てるべき。

③マイナンバーカード取得は任意なのに、持つ人と持たない人の交付手数料に差をつけるのは**差別**である。



手数料条例の改正に反対

条例改正はマイナンバーカードの所有者がコンビニエンスストアや市役所本庁・支所に設置された多機能端末機による住民票等の交付に**所得証明書**の交付が新たに加わり、住民票等と同様に交付手数料を窓口交付



一般会計補正の主な事業

○三郷小学校長寿命化改修工事の構造体工事の変更に伴う４億４１１３万円増額

○公園の遊具更新工事が来年度に延期となることによる９８８６万円の減額。

○豊科南小と穂高南小の児童クラブの詳細設計のための２億９００５万円の増額

＊以下の陳情に【】の議員が〇数字の点で**賛成**討論をしました。

陳情4号　「ポイ捨て防止条例」の制定について検討を求める陳情書　　採択

陳情内容　現在市にある「廃棄物の適正処理および生活環境の保全に関する条例」から「ポイ捨て」に関わる内容を取り出して、別条例として制定することを検討すること。

【臼井】　①陳情者が長年、年３４０日もごみ拾いをしてきたが、改善が見られない事実がある　②「ポイ捨て」の言葉が市民の心に響く　③美しい街、故郷への自覚と誇りを高める

陳情5号　「国旗の損壊等の処罰に関する法律」の廃止を求める陳情　　不採択

陳情内容　日本弁護士連合会などがこの法律案に反対し、憲法学者２００人が廃止を求める声明に賛同した。立法事実もない。この法律の廃止を求める意見書を国に提出すること。

【臼井】　①この法律は「いかなる国旗に対する感情も保護されるべき」憲法１９条に反する　②感情を犯罪の要素とし、犯罪成立要件も曖昧なので、罪刑法定主義に反し、表現の萎縮を招く

陳情6号　有害なPFAS含有泡消火剤を安全な消火剤へ更新しさらなるPFAS問題への取り組みを求める陳情　　不採択

陳情項目　**1**　市役所地下駐車場に設置されているＰＦＯＡ含有泡消火剤を安全な消火剤へ更新することを早急に検討し、必要な設備改修を進めること。　**2**　ＰＦＡＳを含む製品の危険性、使用方法の見直し、適切な廃棄の重要性等について、市民への周知・啓発を積極的に進めること。

【菊池】①泡消火剤の更新予算はまだ組まれていない。　②ＰＦＡＳについての市民への周知・啓発はさらに進めていくべきだ。

陳情7号　安曇野市民の深刻な議会離れを改善する取り組みをしてください　　不採択

陳情項目　**1**　議会と暮らしがどう関っているか知ってもらえるような啓発を行うこと。　**2**　議会開会前から、開催の宣伝と傍聴参加の呼びかけを行うこと。　**3**　議会期間中、議会を開催していることを庁舎内や市内で宣伝すること。　**4**　議会期間中、来庁する市民に議会の傍聴を促したり、議会中だと案内すること。　**5**　議会の宣伝活動を担ってくれる市民を募り、仕事として宣伝活動をしてもらうこと。

【臼井】陳情項目５には、３点で大きな可能性がある。　①応募市民が多くの市民に発信できる　②若い層の市政への関心を高める　③議会自身が発信力を高め、活性化する。